



梅雨によせて

校長 鶴田 静彦

新学期がスタートして早くも二ヶ月が過ぎました。5月の連休明けのころになると新学期の緊張が途切れてしまう、いわゆる五月病が気になるころですが、西野小の子どもたちにはそんなことは関係ないようです。毎日元気よく学校生活を楽しんでいます（特に、6月から始まる水泳学習を楽しみにしているようです）。留学生も日々の生活や宿泊・校外学習を通じて、西野小の校風や西之の風土に馴染み、南種子の子になりつつあるようです。

さて、この時期になると思う事があります。それは、以前も書いたのですが、「雨の日の里芋畑」です。雨の日の里芋畑をみると、どの葉っぱも、一見雨に打たれて同じように揺れているように見えます。しかし、よくよく見ると、一つひとつの葉っぱが雨だれをためながらめいめいに、そして、まるで雨を楽しむかのように、生き生きとそれぞれ違った揺れ方をしています。

子どもたちも一緒です。一人ひとりが個性豊かに揺れています。学校と家庭が協力して一人ひとりにあった水や肥料を与え、そして考え、一人ひとりを大きく育てていきたいと思えます。サトイモは秋には収穫です。目の前の子どもたち一人ひとりの成長する姿、よりよく変容する姿を実感した時が収穫の時であり、喜びであると思えます。



プール掃除 頑張りました！！



今年もプール掃除を実施しました。今年は、高学年が5人ということもあり、事前に「おやじの会」のお父さん方に機械を使ってプール掃除をしていただきました。数日後に全校児童とPTAで仕上げのプール掃除を実施しました。皆様のご協力のおかげで、プールが、ピカピカになりました。これで、安心して水泳学習ができます。

6月5日（月）が、プール開きです。きれいなプールで、上手に泳ぐ練習を頑張ります。5人の1年生も初めてのプール学習を楽しみにしているようです！



【おやじの会の協力】



【みんなで仕上げ掃除】



【更衣室もピカピカに】

150個のウミガメの卵の命を預かりました！！

「卵が生まれました！今から持っていきます」と今年もウミガメ監視員の本東さんが、西野小へ150個の卵を運んでくださいました。お母さんガメが、一生懸命に産んだ卵の命を西野小学校で預かります。本東さんに、ウミガメの生態やカメの産卵の様子などを詳しく教えていただきました。卵に初めて出会う1年生や留学生は、興味津々。きらきら目を輝かせて話を聞いていました。

みんな2個ずつ卵を受け取り、孵化場へそっと置きました。これから約70日間、全校児童で孵化場の砂の温度を毎日昼休みに測ります。積算温度が、1700度を越したくらいから、子ガメが卵から出てきます。昨年度は、8月1日に放流をしました。さて、今年はいつの放流になることでしょうかね。しっかり、みんなで卵を守っていきましょうね。



【卵を大事にね】



【ピンポン玉くらいの大きさ】



【元気な子ガメになってね】

3校合同宿泊学習に行ってきました！

島間・荃南・西野の3校で宿泊学習を実施しました。児童の数は、20人！

みんなで力を合わせて、充実した宿泊学習ができました。これから、交流学习で友情を深めて参ります。

よろしくお願いたします。【全員で記念写真！】



子どもの登下校を守るために！

子どもたちが、安心・安全に通学できるように、PTA生活・保体部の方々が、通学路看板の新たな作成と設置をしてくださいました。

こわれている看板も新しくなり、車の運転手にもよく分かるようです。看板を立てる位置も工夫しながら立ててください、これで子どもたちの通学も安心です。

ありがとうございました。



6月の行事

- 4日（日）親子ふれあい活動
- 5日（月）プール開き
- 9日（金）第1回学校保健会研修会
- 10日（土）土曜授業
- 12日（月）教育相談週間
- 13日（火）人形劇公演（大川小にて）
- 14日（水）民生委員との情報交換会
- 15日（木）学校保健委員会・家庭教育学級
- 21日（水）集合学習（3・4年）
- 22日（木）交流学习（5・6年）
- 24～30日 家庭学習強調週間

7月の行事

- 7日（金）校内水泳大会・学級PTA給食試食会・AED講習
- 8日（土）土曜授業
- 11日（火）着衣水泳
- 12日（水）中種子養護学校との交流
- 14日（金）学校評議委員会
- 20日（木）終業式・大掃除・学級活動集団下校
- 25日（火）小学校水泳記録会